

【様式C】指導経過シート 【記入例（特に気になる場面の逐語記録）】

指導プロセス時期及び指導のきっかけを記入してください。担当ケアマネジャーへの指導について、クライアントの状況を踏まえて、担当ケアマネジャーの対応内容、主任ケアマネジャーの指導内容を記入してください。

プロセス時期（あてはまるものに○）：①初期介入時（面接含む） ②ケアプラン作成・変更時 ③担当者会議 ④モニタリング時
⑤サービス調整時（社会資源介入調整時） ⑥その他（具体的に：退院に向けたカンファレンスや面接後）

指導のきっかけ：退院に向けたカンファレンスや面接後の報告を確認すると、安易に施設やグループホームへの入居の結論に至っていると感じたため

年月日	クライアントの状況・言葉	担当ケアマネジャーの対応内容	主任ケアマネジャーの指導内容
R3.7	【事業所内に家族(長女)が来所し】 「今の状態で退院し、1人暮らしを迎えるはすごく不安です。なんか転院とか施設とかいい方法はないでしょうか？」 「お願いします」	「そうですね。転院については病院にも相談しましたが、病名がないので難しいといわれました。グループホーム等がいいと思いますが、今回の病院から直接入居となると時間的にも調整が難しいと思います。有料の施設等は比較的入りやすいので受け入れできるところがあるかしらべてみましょうか？」	●まずは家族の感じる不安や負担が具体的に何から来るのかを確認したか (その内容によっては介護保険やその他のサービス等を利用することで解決するかもしれない、そうすると退院に対し、もう少し前向きに変化する可能性もあることを伝えた) ●すぐに施設入居の方向で話を進めるのは時期尚早ではないか (よく状況を把握していないため、本当に在宅生活の可能性がないかどうかの検証ができていないのではないか)
数日後	「そうですか。わかりました」	【電話連絡にて】 「施設やグループホームをいくつか当たりましたが受け入れてもらえる施設はありませんでした」	●これからどうなるのか (この電話では全く相談内容の解決には至っておらず、利用者の不安や負担はますます増大している状況を理解してほしかった)

【その後】

家族が直接、亡き夫の時にお世話になった精神科の病院(入院設備あり)に相談し、状況を説明、現在入院している病院からは退院を迫られ、金曜日に退院し、週明けに精神科の病院にそのまま入院となった。その後はグループホームへの入居の方向で調整中と
このことで当事業所での支援は終了となった。